

市会事務局決算の概要

1 決算総括

令和6年度は、新庁舎整備事業に伴う議会棟の移転及び音響映像設備を一元管理する委員会運営システムの導入により、議会の審議環境を整えるとともに、5月市会における令和6年度第二次編成予算の審議や、議員全員の共同提案による「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」の制定などにおいて、円滑な議会運営、議員の政策提言・政策立案のサポートを行った。

また、「見える市会」「伝わる市会」を推進するため、京都市立美術工芸高等学校と連携した9月市会日程等周知ポスターのデザイン制作など、京都市会を身近に感じていただけるような、更なる広報の充実を図った。

今後とも、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と持続可能な市政の推進に貢献するための取組を積極的に進めていく。

2 重点取組の実績

取組名	実績
議会の審議環境の整備	<ul style="list-style-type: none">・新庁舎整備事業に伴う議会棟の移転・音響映像設備を一元管理する委員会運営システムの導入
円滑な議会運営、議員の政策提言・政策立案のサポート	<ul style="list-style-type: none">・円滑な議会運営に向けた各会派及び執行機関との確実な連絡調整の実施・5月市会における令和6年度第二次編成予算の審議・議員全員の共同提案による「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」の制定
「見える市会」「伝わる市会」の実現に向けた取組の充実	<ul style="list-style-type: none">・京都市立美術工芸高等学校と連携した9月市会日程等周知ポスターのデザインを制作

(単位:千円)

3 市会事務局所管の決算額

(1) 一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	102,346	-	△ 102,346
計	-	102,346	-	△ 102,346

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	732,000	666,310	-	65,690
議 会 費	732,000	666,310	-	65,690

4 市会事務局主要施策の概要

〔当初予算額<第二次編成後>の下の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。〕

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) 〈第二次編成後〉 (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	732,000	732,000	666,310	65,690
(1 議会運営)		732,000	732,000	666,310	65,690
地方分権に 対応した議会 機能の充実	政務活動費	434,160	434,160	425,520	8,640
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	98,217	98,217	66,332	31,885
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など	76,119	76,119	71,488	4,631
	新庁舎整備事業	118,136	118,136	98,262	19,874